

- ・ 考え、判断する子
- ・ 自分も相手も大切にできる子
- ・ 体をきたえ、ねばり強く取り組む子

～明るいあいさつとわくわく感がある学校～

市川市立塩焼小学校 児童数 801 名
令和 6 年 6 月 19 日（水）発行
TEL 047-397-1231 FAX 047-397-1232

校長 吉田 直美

交通安全教室

～まさか うちの子が・・・～

5月30日（木）、1年生と3年生を対象に交通安全教室を実施しました。行徳警察署交通安全課が4名来校し、映像やスライド、3年生は自転車を使つての実演等、子どもたちの関心を引きつつ大切なことを教えていただきました。

3年生の自転車教室では、最初に10分程度のドラマ映像を見ました。塾へ急ぐ小学生の少年が、商店街の歩道を自転車で走っていたところ、店から出てきた女性に接触し、その女性は救急搬送となります。自宅にいた少年の母親は警察からの連絡で現場に駆け付けます。自分の起こしてしまったことにどうしたらいいのかわからなくて震えるわが子にかけける言葉も見つからず・・・といった内容でした。

道路交通法上、自転車は「車両」に区分されています。歩行者ではありません。自転車による事故には、多額の賠償金となったケースがあります。それがたとえ児童であってもです。

上記の映像では自宅を出発する少年に母親は次のように話しかけて送り出しています。「慌てないのよ」「夕方だからライトつけてね」「車に気をつけてね」と。まさか、うちの子が、被害者ではなく加害者になってしまうなんて・・・と思ったことでしょう。

本校の学区は、信号が設置されている交差点も多く、市内でも見通しの良い地区です。半面、信号がなくても優先道路が決められており、そうでない側に「とまれ」の標識と路上文字が示されている交差点もあります。「自転車は左側通行」「自転車は車両の仲間」という基本をご家庭でも繰り返し伝え、お子さん命を守ることに一言をよろしくお願いいたします。

校長室クイズ

校長室前の廊下にクイズを出しています。

1回目の応募者は22人正解者16人。

2回目の応募者は48人正解者28人。

正解者を給食中の放送で名前を発表しています。

「校長先生、3回目の問題はまだ決めないの？」「今考えているところなのよ」

問題のポイントは、実際に見たり調べたり考えるという過程があることなんです。もしかしたら「こんな問題はどよう？」って積極的に探究してくれる子がいるかも。

水泳学習がスタートしています

水泳学習の目的は「泳力の向上」と「水辺及び水中で自分の命を守ることのできる力の育成」です。学習予定回数は5回以内です。

この季節になると水難事故の報道が増えてきます。そのほとんどが水泳中の事故ではなく、水辺でのレクリエーション中であつたり家族とのイベント中であつたりします。本来楽しいはずの企画がそうでなくなってしまうのは悲しく残念ではありません。水泳学習が自分の命を守る一助となるよう、指導していきます。